

導入事例 / BESTPRO-原価C3 建設業向け工事原価管理システム、積算システム



近藤建設株式会社 様

期日管理の徹底と原価発生見込の把握で月次決算を実現。迅速な経営判断が可能に。
20年以上運用してきたオフコンをリプレイス

近藤建設株式会社 様について

埼玉県を中心に地域密着型の建設事業を展開する同社は、「快適生活応援企業」をテーマに、住宅建築一式を担う「ハウジング部門」と、ビル・マンションや公共施設の建設を担う「ビルディング部門」を主力事業としている。長年地域住民から信頼と実績を重ねてきた同社は、20年以上運用してきたオフコンのリプレイスを検討し、建設業に特化したシステムとして日揮情報システムの原価管理システム「BESTPRO-原価C3」を選定した。

導入の背景/オフコンによる運用を見直す

近藤建設は20年以上運用してきたオフコンに、期日管理の不徹底による支払遅延、担当者ごとの独自ビュー乱立による数値把握の困難さ、会計システムへのデータ消去による発注データチェックの不可といった課題を抱えていた。当時の従業員には、オフコンに何でも情報を入れて共有すれば業務に役立つという意識があったが、結果としてシステムが肥大化し、メンテナンス性も低下。そこで、中村氏は新システム導入による業務見直しを決意し、期日管理の徹底、原価の発生見込把握、月次決算の実現を目標に、業務フローと決算スケジュールのシステム制御、原価見込の会計システム連携を目指したシステム再構築を検討開始した。



近藤建設株式会社
資産管理統括部 統括部長
中村 維希 氏

導入の経緯/「BESTPRO-原価C3」だけが持つメリット

選定の決め手となったのは、原価の今後発生見込を把握できる点であり、これにより月次での損益集計が可能となり、経営判断の材料として活用できると考えた。また、大手ゼネコンでは見込みを自動計算して決算を実施するケースが多いことから、同社もその基準に近づき、経営レベルを向上させる狙いもあった。

中村氏は、原価の今後発生見込を把握できるソリューションが「BESTPRO-原価C3」以外に見当たらなかったと説明する。本格稼働に先立ち、中村氏が主導して現場への教育を徹底し、運用規程を周知。特に、システム導入によって運用が大きく変わるハウジング部門の従業員に対しては、講習会を繰り返し開催し、これまで本部購買部が一元管理していた予算管理の業務フローを現場従業員に浸透させることに注力した。これは、ビルディング部門では現場監督が実行予算作成から出来高査定まで一貫して行うため、システム導入後の運用フローの変化が少ないのに対し、ハウジング部門では業務フローの変更が大きいいため、人への教育を強化することでスムーズなシステム定着を目指したためである。

導入の効果/期日管理の徹底で月次決算を実現

中村氏は「BESTPRO-原価C3」導入後の運用状況について、現場従業員が期日管理を徹底できるようになり、業務の「見える化」を実現したと強調する。導入後は、出来高査定、請求書発行、会計システムへの支払データ連携、支払処理、月次報告書作成という一連の流れを期日ごとに管理することで、月次処理の早期化を達成した。オフコン運用時にはデータが消去され問題となっていたが、「BESTPRO-原価C3」導入後はデータを後から参照できるようになったことで、支払データの適正性を詳細にチェックできるようになった。目標としていた月次決算についても、「BESTPRO-原価C3」で自動計算される原価の今後発生見込を利用して実現しており、経営の視点からも月次の損益を明確に把握でき、キャッシュフローの現状が見えやすくなったと、中村氏はその効果に高い満足感を示している。



今後の展望/「事実」を経営判断の材料に

中村氏は今後の展望について「BESTPRO-原価C3」を建設業に特化した緻密な機能を備えたソリューションであると評価し、同システムによって月次データが明確になったことで、今後は数字やデータという「事実」をベースにして、経営判断の材料となる「予測」につなげるアクションを起こしていきたいと語る。旧来のオフコンをリプレースし、月次決算を実現させた近藤建設は、「BESTPRO-原価C3」によって月次データを明確に把握できるようになったことで、その経営は今後さらに強化されていくことが期待される。

* 本事例中に記載の肩書きや数値、固有名詞等は掲載日現在のものであり、このページの閲覧時には変更されている可能性があることをご了承ください。[2013年6月掲載]

会社概要

近藤建設株式会社

本社所在地 埼玉県ふじみ野市上福岡1-14-7

設立 1974年(昭和49年)

資本金 7,500万円

従業員数 170人(2013年4月)

事業内容 住宅建築一式工事及び、土木一式工事・設計・施工・管理、及びマンション、公共施設、特殊建設、商業ビルなどの企画・設計・施工。

URL <http://www.kondo-gr.co.jp>

本事例に関するお問い合わせ

富士通エンジニアリングテクノロジーズ株式会社

電話番号 045-345-7000

※受付時間 平日9時～17時30分（土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く）